

校長室だより No 14

学校評価結果を配信しました

2022年 9月16日 柏市立土小学校 校長 梅津 健志

2学期がはじまり、2週間が過ぎました。各学年の生活科や総合的な学習が動き出しています。毎日のように、地域の方々が学校の中で支援をしたり、校外の活動を支援したり、コミュニティー・スクールの姿の一側面が少しずつ見えてきています。先ほどのLINE配信で7月に行った学校評価アンケートの結果と、私共学校としての分析を閲覧できるようにしました。自由記述のご意見も全て載せておりますので、保護者の皆様にご覧いただき、よりよい手立てにつながる案やご意見をいただきたいと思います。

昨年度より土小学校では、「やさしく かしく たくましく やり抜く子」の育成を目指し、4つの力を育成することをねらいに、教育活動を行っています。8月19日の学校運営協議会では、この学校評価中間結果をお示しし、これからの取組み予定を説明して、学校経営の方針を承認いただきました。

学校評価は、査定ではありません。次の手を見出すものです。「わからない」というご回答が一定数あります。2学期は総合的な学習の時間等で、学習支援ボランティアをたくさん募集しています。是非、そのような機会に実際の授業の中でお子様の様子を見たり、自分の子の学年ではない学年の支援に入り、他の学年の様子をみたりしながら、土小学校の教育活動を把握していただくと幸いです。

土小学校創立は増尾高等尋常小学校から起算して124年目になりますが、移転前の満福寺の増尾学校から起算すると今年は150年。明治5年に発足した様々な制度は、今年150年の節目を迎えています。その中で、学校が最も変わっていないと言われます。学級があり先生が一人で、子供は先生の方を向いて座り、先生の話をしっかり聞いてる。そろそろ学校も姿を大きく変えなければ、これからの社会に通用する大人を育てる機能が無くなってしまっていると言われてます。

今年度からスタートした学年担任制、ペーパーレス化、コミュニティー・スクール、ボランティアバンクなど、新しい取組みは、様々な方々の意見を取り入れながらアップデートを繰り返し、よりよいバージョンアップにつながっていきます。是非、子供たちの学習支援で来校いただき、「もっとこうしてみても」の思い付きレベルでのご意見やご感想をお待ちしています。全学級に丸つけボランティアを入れたく、急募していますので、よろしくお願ひします。